



# 東日本大震災救援募金のお願い

ボランティア  
第7次

石巻市へ

## ボランティア募集、支援物資も

1月20日(金)朝 発

1月22日(日)夜 着

日程

東北自動車道が路面凍結しますので、新幹線で仙台へ。  
仙台からレンタカーで石巻へ入ります。

今回も仮設住宅で活動します。あったまるカレーライスとみそ汁を炊き出します。お米や野菜、毛布などの物資お届けも行います。

募金、物資提供など、ご連絡いただければお伺いします。

港地区委員会 3455 - 0051

FAX 3455 - 0054

メール jc\_p\_minato@ybb.ne.jp

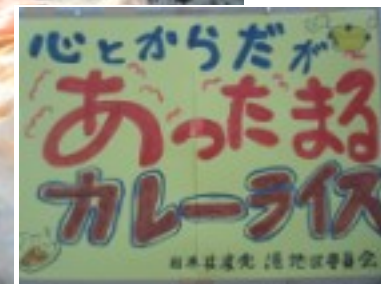
港区議団 3578 - 2945

FAX 3578 - 2947

メール mail@jc\_p-minatokugidan.gr.jp



仮設住宅で布団、毛布があつという間になくなりしました。カレーライスの炊き出しも大好評。12月 第6次ボランティア



お問い合わせ  
日本共産党港地区委員会

3455 - 0051

みなと民報

2012年1月号外 日本共産党港地区委員会は東日本大震災へのボランティア参加を呼びかけると発表しました。発行 みなと民報社 / 海岸2-4-12 / 責任者 / 栗橋伸次郎

# 日本共産党 第6次ボランティア活動報告

## 石巻 12月8日～11日

日本共産党岩手県支部は、12月8日から11日まで石巻市の「日本共産党 震災・救援センター」を拠点に、7名が第6次ボランティア活動を行いました。



今回、冬物物資の提供を広く呼びかけた結果、大量の物資が寄せられました。3トントラックをレンタルして

です。「カレーライスを食べたのは4ヶ月ぶり」「家族4人で今晩食べるので、ナベを持ってきていいですか」「何回も来てくれて本当に助かります」との声が次々とかけられます。手作りの看板（一面の写真）も評判でした。

### 今ごろ、風除工事？

全部持ち込みました。初日は向陽地域の仮設住宅での活動です。一面の写真のように、港から持ち込んだ布団や毛布、セーター、コート等々が飛ぶようにはけました。

### カレーライス炊き出し「4ヶ月ぶりに食べます」

今回のメインは、カレーライスです。寒い中でも温かい食事、心とからだをあつためてもらおうと計画しました。

250食のカレーづくりです。お米を30kg炊く作業も一苦労です。5升炊きのガス釜を2セット購入し4釜炊きました。この釜は、救援センターに貸与し、今後の炊き出しに活用していただきます。

カレーライスができあがり、仮設にお住まいの方や工事現場の方にも食べていただき、完食



カレー 完成間近



集会所でゆっくり食事

玄関を開けたとき風や雪を防ぐための風除工事がようやく行われていきます。遅すぎるし、最初から設置するべきでした。夏に約束していた網戸は来年に回されたそうです。

### 復興のメドつかず 南三陸も女川も

3日目は、独自の視察です。南三陸から雄勝、女川と回りまわした。すでに被災から9ヶ月もたつのにガレキは山積みそのままのように復興させるのか、何も進んでいません。国の責任は重大です。

桐ヶ崎という浜に立ち寄りました。漁師さんの話では、ホヤ



11日。月命日の法要 大川小

海流が変わってしまった手探り状態だそう。家も漁のための建物も全部流され、仮設で暮らしています。

仲間とともに再開の準備をしています。苦労の中にも希望をもっている感じでした。

女川町立病院では、宮崎県からずつと支援に入っている方の話を聞きました。被災直後、トラックに物資を積み込んで女川に入ったそうです。ダイバーのプロで、海のガレキ撤去を担ったそうです。「国は何もしていない。ガレキ撤去は、町と私たちでやった」と政府への不満をぶちまけていました。

右の写真は、多くの児童が犠牲になった大川小学校です。月命日で法要が営まれていました。以前から要望のあった、パソコンを救援センターで使わせていただきました。



今ごろ風除工事



仮設でのお届け



パソコンの引き渡し